

子ども版 なばりんく

第6号!



赤い羽根共同募金

今回の子ども版なばりんくでは、赤い羽根共同募金について紹介します。

「赤い羽根共同募金」ってなに？

じぶんの町を良くしたいというキモチで、地域で孤立する人を守ったり、障がいのある方々とふれあったり、子育て支援といった活動を応援するために使われるものです。あなたの町で集まった赤い羽根共同募金は、あなたの町を支えるボランティア団体などの活動資金に使われています。みんなも自分の住む町で困っている人をみんなを、支えるひとりとして共同募金運動に協力してね。

運動期間として毎年**10月1日～12月31日**に取り組んでいます。

共同募金の新たな取り組み

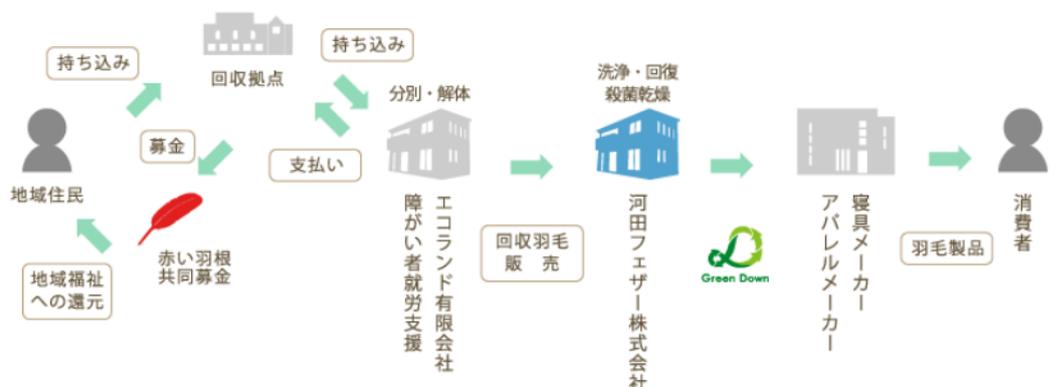
共同募金のあらたな取り組みとして『UMOU PROJECT』(羽毛プロジェクト)という取り組みが三重県発で全国的に取り組まれています。



UMOUプロジェクトとは？

みんなの家で使わなくなった羽毛製品(布団やダウンジャケットなど)を回収して羽毛をリサイクルさせることで「羽毛の安定供給」や「環境保全」、「障害者の就労支援」などに貢献します。さらに“羽毛製品が募金”の代わりにすることで、みんなの住む町の福祉活動の向上に貢献します。

使わなくなった羽毛布団やダウンジャケットがあれば名張市共同募金会(名張市社協)へお願いします。



赤い羽根共同募金 募金箱コンテスト



あなたのオリジナルの募金箱
を作ってみませんか？

募金箱サンプル



募金箱サンプルは、名張市社会福祉協議会
(総合福祉センターふれあい) で展示中

みなさんに作ってもらった募金箱（優秀作品35点）を10～12月の間、名張市内のお店などに置きます。応募作品は全て9/18～23の間、福祉まちづくりセンターに展示予定です。



《応募締切日》

平成27年8月20日(木)午後5時まで

《応募方法》

応募用紙に必要事項を記入し、名張市社会福祉協議会(総合福祉センターふれあい2階)か福祉まちづくりセンター(ショッピングセンターリバーナ3階)までお届けください。

《優秀作品》

優秀作品35点を選びます。優秀作品には、記念品をプレゼントします。35作品に選ばれた方には、9月中に案内します。



あなたも募金箱作りを通して、自分たちの町を暮らしやすくするサポーターになってください！！

赤い羽根共同募金は「自分の町を良くするしくみ」です。そこで、自分たちの住んでいる地域や普段の暮らしに目を向けてもらい、福祉への理解や関心を高め、気づいたり考えたりするきっかけとして、“最近、あなたが感じた『ありがとう』”をテーマにした川柳を募集します。

赤い羽根共同募金 ありがとう川柳募集

《応募締切日》

平成27年8月20日(木)午後5時必着

《応募方法》

応募用紙に必要事項を記入し、1人3句名
張市社会福祉協議会(総合福祉センター
ふれあい2階)に応募してください。

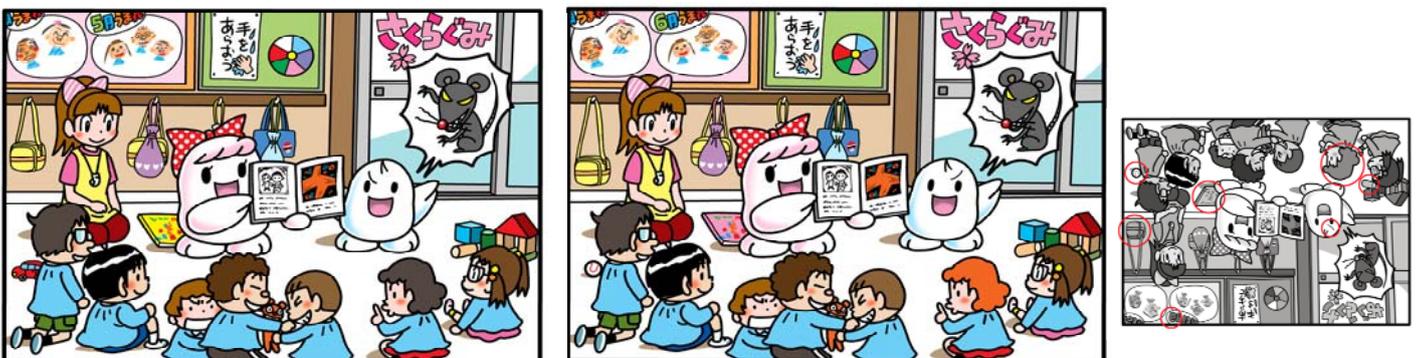
《優秀作品》

優秀作品10句を選びます。優秀作品10句は、共同募金運動の啓発資材として活用します。また、記念品をプレゼントします。



字余り・字足らずでも大歓迎です!!みなさんの心温まる川柳をお待ちしています。

「愛ちゃん」「希望くん」まちがい探し!! 7つのまちがいを探してみてね



『なばりんく』は「なばり」と、つなぐ・つながるという意味の「リンク」を合わせることで、地域に住むいろいろな人をつなぐきっかけになればという思いを込めて名前を付けました。みんなの地域で取り組んでいる身近な福祉活動を応援し紹介する情報紙です。

発行:社会福祉法人 名張市社会福祉協議会

名張市総合福祉センター ふれあい内

〒518-0718 名張市丸之内79 ☎ 63-1111